

●新型コロナウイルス抗体検査（抗 SARS-CoV-2）

■抗体検査の意味と目的：

1) 抗体検査は新型コロナウイルス感染症に過去にかかったかどうかを調べることを目的にした検査です。現在発熱、咳などの症状がある方や感染が疑わしい方の診断を目的にした PCR 検査や抗原検査ではありません。

2) 現在全国で行われている風疹の抗体検査（41～58 才対象）と同じ意味合いです。過去に風疹にかかったことがあるのか、あるいは風疹の予防接種を受けたことがあるのかを調べる検査です。風疹の抗体検査では 32 倍以上の抗体価がなければ感染予防には不十分で、予防接種が必要になります。新型コロナウイルスの抗体検査ではこの抗体価はわかりません。

3) 補足：抗体検査には感染履歴（過去にかかった）を評価する検査と感染防御免疫（感染防御に寄与）を評価する検査がありますが、市販の検査キットは前者です。

■検査の精度と問題点：

1) 市販のキットの性能評価はまだ不十分？：

米国食品医薬品局（FDA）は新型コロナウイルスの抗体検査キットの性能評価を公表しています。米国・アボット社の感度は 100%、特異性 99.6%、スイス・ロッシュ社はそれぞれ 100%、99.8%と高評価を得ています。

2) ヒトの免疫反応には個人差が大きい：

抗体の量には個人差があるということです。

3) 抗体アリ≠感染防御免疫アリ：

抗体があっても再感染するかもしれないということです。

■検査料金：

抗体検査は診断を目的にした検査ではありませんので保険適応されません。自費扱いです。当院ではスイス・ロッシュ社製の検査キットを採用している検査会社に委託しています。検査料は 1 回 5000 円です。

■検査の実施：

予約や絶食などは不要です。来院の上、窓口で「新型コロナウイルス抗体検査希望」と言ってください。少量の採血のみです。2～3 日で結果がでます。